

# 農協だより

Vol.106

URL: <http://www.ja-aki.jp> 平成 27 年 6 月

## 稲作講習会の開催日

場 所 : JA安芸各支店  
時 間 : 午前の部 10 時～・午後の部 1 時 30 分～  
講習内容 : 田植後の管理と本田防除について～

日時	6月8日(月)		6月9日(火)		6月10日(水)		6月11日(木)		6月12日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場	畑賀 2階	中須賀 2階	阿戸 2階	東海田 2階	上瀬野 3階	中野 2階	瀬野 2階	熊野 2階	追分	初神 老人集会所

## 坂町菊作り講習会

坂町より「菊づくり」体験学習の講師依頼があり、5月14日営農指導員を派遣しました。午前は開講式があり、その後、菊づくりについての講習会を行いました。午後からは現地講習として、畝立・定植を行いました。参加者9名のうち多数の方が毎年この体験学習を受講されていて、作業の手際の良さと知識には非常に感心しました。



## 食農教育で小学校へ訪問しました！

食農教育の一環で4月30日坂町立横浜小学校4年生56名、5月21日海田町立海田南小学校の5年生の102名、5月29日には海田町立海田小学校5年生68名を対象に『総合学習』の授業の中で「バケツ稲づくり」に取り組み、種まきを行いました。JAから「バケツ稲づくり」セットの「コシヒカリ」の種モミ、肥料、栽培マニュアルを配布し、用土を詰め種モミを播きました。JA安芸営農指導センターより水稻の生長について説明して、稲にはいろいろな決まり事があり観察する楽しさと、お米は農家の方が一生懸命作っていることを話しました。生徒達は、ペットボトルの中へ種モミを入れ浸種して芽の出方を観察しており、皆、土や種モミに触れて楽しく学んでくれました。これから、苗の生長をじっくり観察してお米の大切さ、命の大切さを勉強してもらいたいと思いました。



## 新入職員研修

JA安芸は5月15日、今年度の新入職員を対象にした農業研修として、安芸区阿戸町の育苗センターで緑化作業を行い、手作業での苗箱の搬出、入れ替えを体験いたしました。この農作業を通じて地域農業への理解、農家とのコミュニケーションを図ることを目的としています。

今回は新入職員11人全員が参加し、班に分かれて松村営農指導センター長他営農担当者から指導を受けました。新入職員は慣れないながらもしっかりと作業を行い、「暑さの中、機械化が進んでいる中で手作業は大変だった。農家さんの苦労を実感した」などと話しました。最後に新入職員全員でミニトマトの苗の植え付け作業を行い、それぞれ職場に持ちかえって栽培する事を約束し、現地研修を終え、午後からはJA安芸阿戸支店において営農指導センター中村職員による米づくりについて学びました。



一日、一生懸命  
がんばりました！